

HAPPY BIRTHDAY
お誕生日おめでとう
3月

みんなのひろば



押田 結羽ちゃん
ゆうちゃん
R2年3月5日生まれ
〔神行〕
「ワンちゃんが大好き！
吠えられても怖がらずに
ニヤニヤするよ〜！」

鈴木 結丸ちゃん
ゆいまるちゃん
H28年3月31日生まれ
〔大原内〕
「毎日クツパを倒す冒険に
出てます(笑)
こども園もあと1年
いっぱい遊ぶぞお〜♪」

上原 明莉ちゃん
あかりちゃん
H30年3月5日生まれ
〔多古台〕
「おしゃべり大好き！
歌も踊りも
だ〜いすき!!」

上原 光莉ちゃん
ひかりちゃん
H30年3月5日生まれ
〔多古台〕
「おしゃべり大好き！
お姉ちゃんに歌と
ダンス教えて
もらってるよ!!」

東梅 蒼ちゃん
あおちゃん
H30年3月9日生まれ
〔多古台〕
「バナナといちごが
大好き♥」

伊藤 愛衣斗ちゃん
あいとちゃん
R2年3月2日生まれ
〔大門〕
「パパとママの
大食いの遺伝子を
しっかり受け継ぎ
ました★笑」

高橋 健人ちゃん
けんとちゃん
H30年3月22日生まれ
〔北場〕
「働く車大好き♥
みんな〜遊んで!!」

宜保 日桜里ちゃん
ひおりちゃん
H31年3月24日生まれ
〔十余三〕
「うどんは喉越し！
麺めん大好き♥
もちろん多古米も
好きですよ！うふふ★」

元気なチビッコ大募集!

このコーナーでは満5歳までのお子さんを大募集しています。おとこ・おなまえ・☎番号・お子さんの生年月日を記入の上、30字程度のコメントを写真に添えて『広報たこ』までお寄せください。メールでも受付しています。
✉ kouhou@town.tako.chiba.jp
(写真データの容量は200KB以上2MB以下)
◆宛先：〒289-2292 多古町役場
広報たこ行

◆5月生まれの締め切りは3月31日(水)です
◆6月生まれの締め切りは4月30日(金)です



ワインへの情熱を語る勝又社長

きっかけは日本酒造り

最初は酒米を作って、おいしい日本酒を造りたいということが発端でした。当時30人くらいで「酒米研究会」を立ち上げ、日本酒造りに合う米の栽培に取り組むなど、試行錯誤しながら進めていたんです。でも、いくつかの酒屋さんに醸造依頼に行っただけで、良い返事を得ることができなくて、日本酒造りは断念しました。

それからしばらくして、船越のぶどう生産者数人で、秀逸のぶどうを生産している茨城県常陸太田市の農園に視察に行きました。そこでは、生食用、ワイン用両方のぶどうを生産しています。このときは生食用のぶどうの視察が目的でした。

視察後にみんなで集まったときに、その農園の話をしていて、酒米研究会の顧問に山ぶどうの品種を多く栽培している方がいるもので、酒造りを断念した残念さもあり、じゃ

その名も「多古」ワイン

ワインの銘柄は「多古」に決めました。最初は船越ということも考えたのですが、ワインがどこで作られているのかすぐ分かるようにということと、多古町をPRして知名度を上げるため、「多古」という名前前にしました。

2020年度のワインは、山形・岩手県産の山ぶどう、茨城県産のマスカット・ベリーAという品種を使つての3種類の赤ワインです。ぶどうの選定にあたっては、視察や専門家の指導により決められたところではあります。この中でも山形の「月山1号」という山ぶどうの品種を世に出すという楽しみもありました。この品種は生産者が60年間研究し作つたものです。ぜひ飲んでいただき、そのおいしさを味わっていただきたいですね。

町内でも山ぶどう系の「ヤマソービニオン」の育成を始めていて、今



インタビューを受ける勝又社長(左)と小川博正取締役(右)

多古町をワインの里に

成田空港の第3滑走路の延長の件もあり、船越の一部が移転対象地域となっていて、何とか元氣の出るこ

年ほさらに本数を増やす予定です。3年後を目標に、多古町産のぶどうを使ったワインを販売する計画です。日本オリジナルのワインを作り、本場ヨーロッパのワインにいかにか追いつくが、日本で生産したぶどうでその目標に近づけるよう、おいしいワインとして「多古」を育てていきたいと考えています。その前に、まずはこのワインが日本一のワインとなるよう頑張ります。



黒板アート作家すずきらなさんデザインのラベル

とをしたいなということが根底にあります。

多古で生産したぶどうを使ったワインが有名になって、「ワインの里」と呼ばれるようになるのが夢ですね。そうならば、地域を盛り上げることに繋がっていくのではないかと思います。

おいしいワイン作りを目指し、ついにスタートしました。町民の皆さんもご興味を持っていただけたらうれしいです。ご支援のほどよろしくお祈りします。